

2026年6月20日

インテュイティブサージカル合同会社 Equivalency Certification Program  
開始のお知らせ

ロボット支援手術の安全性が確認され適応症例が増加し、多くの施設でロボット支援手術の実施、また各施設での経験も蓄積されています。そこで、Certification 取得のためのトレーニングコース受講とは別の方法として、既に諸外国で導入されている Equivalency Certification Program を国内導入することといたしました。こちらは製造販売会社が実施するトレーニングの受講の代わりに、条件を満たした施設でのトレーニング Certification を取得できるというものです。

2026年7月1日より頭頸部外科領域におきましても、このプログラムに沿って術者 Certification を取得いただけます。また、これまで通りインテュイティブサージカルのトレーニング施設においてトレーニングコースを受講し Certificate を取得することも可能です。

実施条件や手順等は、案内をご参照ください。各施設にて導入にあたってのご不明点がございました場合は、インテュイティブサージカル合同会社へお問い合わせください。

日本頭頸部外科学会 理事長 朝蔭 孝宏  
頭頸部ロボット支援手術運営委員会 担当理事 楯谷 一郎  
頭頸部ロボット支援手術運営委員会 委員長 塚原 清彰